

会 議 録

- 議事内容 2023年度 3月定例教育委員会
- 日 時 令和6年3月18日(月) 13:30～16:45
- 場 所 4階会議室4-1
- 出席者 教 育 長 小西 博泰
教 育 委 員 河嶋栄里子・藤本真理・石原友紀・酒井秀彦
事 務 局 入江教育管理部長・藤井教育指導部長
松田教育総務課長・市橋いきいき社会創造課長
竹内スポーツ振興課長・教育総務課 澤谷

■〔会議の内容〕

- 1 開会あいさつ
・教 育 長
- 2 前回議事録確認
・全委員一致で承認

3 報告事項

- ・令和5年度主要事業の進捗状況の説明及び教育委員からの意見聴取

■〔学校教育課関連〕

①第Ⅲ期教育振興計画の具現化【教育課程管理】

(進捗状況)

- ・GIGAスクールプロジェクトの実践記録集が今年も246事例、現段階で集まっている。
- ・新たな幼稚園の取り組みとして、わか松幼稚園の園舎のお別れ行事がこの19日、20日に開催される。
- ・特別支援学級の学級編制について、申請どおり県教育委員会から承認されたため、学級編制はほぼ完了している。
- ・教育課程について、学級閉鎖等が3学期も相次いだが、各学校に確認したところ、必要な授業時数の確保ができており教育課程もスムーズに全て終了している。

(今後の予定)

- ・わか松幼稚園の引っ越し作業が22日にあり、幼稚園と学校教育課で分担しながら進める。
- ・夢と希望の教育のリーフレット2024年版がほぼ完成したので、教育委員の皆様へ後日配布する。

②「チーム学校」を踏まえた学校組織マネジメントの強化とリスクマネジメント【危機管理】

(進捗状況)

- ・『報・連・相』及び『4号報告（いじめ・問題行動等）』で報告。3月は大きな事案もなく各校安定した状態であった。
- ・令和6年度に向けた学校組織等の見直し、教職員人事の最終調整を行っている。

③人材育成と働き方改革【人的管理】

(進捗管理)

- ・令和6年度の新しい体制に向けての人事異動等の準備を進めている。
- ・働き方改革の推進については、リモートワークとデジタル採点システム等の準備を行っている。
- ・教職員の働き方実態調査の分析を進めている。来年度には校長先生をはじめとする関係者と分析結果を共有し、業務の棚卸等につなげていきたい。

④学校教育課情報

1 市の取組予定

- ・3月6日 校長会
- ◆到達度テスト 市分析をフィードバック
- ・3月21日 市教職員 異動内示
- ・3月28日 小野市教職員感謝状贈呈式

2 学校の取組

- 3月1日 小野南中校区 小中一貫教育研修会
- 3月6日 校長会
- 3月15日 中学校卒業式
- 3月18日 特別支援学校卒業式
幼稚園卒園式
- 3月19・20日 わか松幼稚園 お別れ園 行事
- 3月21日 小学校卒業式
- 3月22日 小・中・特別支援学校 修了式
- ◆到達度テスト分析・フィードバック
- ◆小野市型GIGAスクールプロジェクトの実践事例集のまとめ
2月末現在246事例

3 新年度の予定

- 4月1日 小野市教職員辞令交付式

- 4月 8日 小・中・特別支援学校 始業式
中学校・特別支援学校 入学式
- 4月 9日 小学校 入学式
- 4月10日 幼稚園 入学式
- 4月13日 小野中・小野南中 学習参観（PTA総会）
- 4月20日 旭丘中・河合小・中 学習参観（PTA総会）
- 4月18日 全国学力・学習状況調査
- 4月27日 小学校（河合小を除く） 学習参観（PTA総会）

4 学校の状況等

- 2月の4号報告3件
- 2月の不登校の状況
 - ・小学校25名（前年26名）
 - ・中学校93名（前年77名） 合計118名（前年103名）
- ・不登校について、小学校では若干停滞しているが、いずれにしても増加傾向にある。特に中学校が課題だと考えているので、教育サポートセンターや校内サポートルームの活用を進めながら、少しでも改善を図っていく。それから、新たに不登校の子どもたちを増やさないように、学級における取組をしていたくよう学校へ指導する。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

- Q：GIGAスクールのプロジェクトの実践事例が246件あるが、主に特筆すべきというか、良かったという事例があれば、何個か紹介してください。（教育長）**
- A：**以前はインターネットで物事を調べるという活用が非常に多かったが、ここ最近、話し合いの基にしたりとか、共同学習のもと、一緒に資料を作成したりとか、情報発信において人に伝えるときにプレゼンテーションを使ったりという事例がだんだん多くなってきた。情報を調べるだけではなく、それを活用して発信したり一緒に考えるツールとして使用する、いわゆる教育ツールの一つとして使えるような実践が増えてきたというのが、今年の大きな傾向であると考えている。（事務局）
- Q：川島先生が「調べることのインプットからアウトプットが大事」ということで、先ほど出た情報発信であったりとか、あるいは考えていく上でみんなと共同で行うということであるが、実際に教育委員会への報告を確認するうえで、概ねできているか。（教育長）**
- A：**概ねできている。ただ、まだ全てではなく、どうしても調べるのが重点になっている実践もあり、その場合は学校教育課から学校へと問い合わせをするなどフィードバックを繰り返しているため、少しずつ学校側でも、こういう実践が良い実践であり、調べるだけではあまり脳を働かせる仕掛けにはなっていない

という意識が学校の中で浸透していると感じる。(事務局)

Q : 明日のわか松幼稚園のお別れ園行事の詳細を教えてください。(教育委員)

A : お別れ園はプログラムを組んでおり、午前中に式典をして、昼から一般の方々が園舎を見に来られる仕組みにしている。思い出の写真とかを貼ってあったり、それらを基にしたプレゼンテーションを流したり、小野中学校のブラスバンドの方にも来ていただいて、演奏していただくという形になっている。(事務局)

Q : 式典というのは厳かなものか、それとも簡略的に行うのか。(教育委員)

A : 30分程度で終わる内容で、どちらかと言えば儀式的ではなく、子供主体で、来賓もなく、地域の方々に気兼ねなく来ていただけるような、参加しやすいお別れ行事にしている。(事務局)

A : 次の日の20日は午前中のみであるが、市民の方が広く参加できるよう園庭を解放する。(事務局)

A : 先生方による手作りの式典を前提とし、こちら側からの押し付けではなく、先生方のアイデアを大事にしながら、式典をしようということが最初のスタートであったため、仰々しい式典ではなく本当にみんなでお別れするという式典である。詳細は資料をお渡しする。(事務局)

Q : 中学校の不登校の人数について、主に何年生が多いとかそういう特徴はありますか。(教育委員)

A : 中学校で一番多いのは8年生、9年生が多く、大体同じ人数。9年生が卒業しましたので、あくまでも予測ですが、今の7年生がそれほど多くないため、来年はもう少し数が落ち着くかなと考えている。ただ前回も説明したように7年から8年に上がるときに、ぐっと増えるタイミングがあるため、そこを上手に先生方と子供たちが、そのタイミングをうまく越えられると、令和6年度は今年度ほど多くならないのではないかとというふうに予測をしている。(事務局)

Q : 中学校の卒業式に参加しましたが、9年生全員が何かの形で校長先生から卒業証書をいただくことになったという認識でいいですか。(教育委員)

A : 卒業式の日には学校に来れなかった子供も後日、校長室で直接校長先生からお渡しするようなことを進めている。そのため、不登校の子が来やすい時間帯に可能な限り合わせるようにしている。(事務局)

A : 自分の自席では入りにくいため、2階席に座り、それで名前を呼ばれたら返事はできないが、立ち上がって対応するというような取り組みをしている学校もある。

■〔教育総務課関連〕

①新幼稚園整備事業 (進捗状況)

- ・おの幼稚園の園章の選定について、保護者の代表の方を含む開園準備検討会を2月29日に開催し、その場で応募のあった90件から5件に絞っている。後ほど詳しく説明させていただく。

(今後の予定)

- ・わか松幼稚園の引っ越しを3月28日に行う。
- ・園章デザインの決定・公表を3月、広報による周知を5月に予定している。変更設計に係る1階レイアウトの調整を現在行っている。

②学校施設長寿命化対策事業（旭丘中学校）

(進捗状況)

- ・校舎の建設工事について、2月末現在の進捗率は27.3%。計画通り進んでいる。工事の内容としては、外壁改修、埋設配管、室内の配線配管、サッシの取付を順次行っている。

③学校施設バリアフリー化整備事業

(進捗状況)

- ・小野小学校エレベーター設置工事の業者が決定し、2月15日に学校と工事業者と打ち合わせを行った。3月下旬から工事に着手する予定。

④教育総務課情報

1 学校施設工事等関係

○市場小学校受水槽及び消火水槽更新工事 設計・監理業務委託

令和5年5月17日入札落札 (株)小西設計 小野市上本町

令和5年5月19日～令和6年3月20日 7,700,000円

○市場小学校受水槽及び消火水槽更新工事

令和5年9月8日入札落札 藤井設備工業(株) 小野市敷地町

令和5年9月13日～令和6年3月20日 45,760,000円

→設置後約37年が経過し、老朽化が進んでいるため更新を行う。6月30日に現地調査を実施し、受水槽の設置位置を決定。

3/9(土)に新設受水槽への切り替えを実施。3/25(月)工事完了

○河合小学校・市場小学校空調更新工事 設計業務委託

令和5年6月28日随意契約 (株)小野設計 姫路市

令和5年6月28日～令和6年3月20日 4,895,000円

→学校の空調は平成23年度に一斉に整備され、12年が経過し、故障等の不具合が多く、部品の生産も終了しているため修理できない状態であることから、順次更新を行う。

3/20までに予定どおり完了し、4月に工事の発注・入札を行う予定。

○小野小学校プールろ過設備改修工事

令和5年11月2日入札落札 金川電業株式会社 加東市

令和5年11月8日～令和6年3月11日 11,990,000円

→学校のプールろ過機は20年に一度定期的に更新が必要なので、更新工事を行う。3/11(月)工事完了

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q: 今日、小野東幼稚園の卒園式に出席しましたが、職員室が2つに分かれていて、受け入れ万全の状況になっており、壁も綺麗な色が塗られていて、明るい雰囲気になりましたね。今まで園長先生がいらっしゃる部屋がわか松幼稚園の職員室になるんですね。(教育委員)

A: はい、園長室を改修し、わか松幼稚園の職員室スペースとしている。(事務局)

A: 1年、2年後には確実に一つの幼稚園となるため、十分に話し合いを行い、少しずつ合併に向けた取り組みを進めていかないといけない。(教育長)

Q: 駐車場が少し離れたところにあり、小野保育所の駐車場が近いですが、わか松幼稚園の駐車場はどうなるのですか。(教育委員)

A: 小野保育所の駐車場をお借りする。(事務局)

Q: 借りるスペースはどのあたりですか。(教育委員)

A: 先生方は一番遠い東側の端になるが、園児の方は保育所の方と同じルートで送迎される。小野保育所の送迎の時間帯とずれるため、混雑はしない。

Q: どれぐらいの台数を借りることができるのですか。(教育委員)

A: 20～30台と説明しているが、来年度は先生も含め20台弱程度となる。
小野東幼稚園は従来どおり西側の駐車場を利用する。

Q: 園庭開放の時間は、駐車場をお借りしているため、時間的に早く帰る必要があるんですね。(教育委員)

A: そのとおり。(事務局)

A: 4月当初は、わか松の保護者の方が戸惑う可能性があるため、先生方が立ち番するとか、あるいは保護者周知を徹底しないといけない。安全対策のため、再度両幼稚園に周知して欲しい。(教育長)

A: わか松幼稚園の先生でパソコン操作が上手な方がおり、駐車場の利用方法について動画を作成するなど、先生方も対応されている。教育委員会でも駐車場の入り方、出方について図面を作り渡している。(事務局)

Q: 園歌について、永田先生が作ってくださるということで、楽しみではありますが、学校の卒業式に出ささせていただくと、マスクなしで全員が同じ曲を歌っている状況を見て、改めて学校の校歌は一生覚えており、子供たちにとって非常に大切なものだと感じた。永田先生に作っていただくことは非常にありがたい。(教育委員)

A: 先週、京都で永田先生とお出会いしましたが、その場でも幼稚園の園歌の話が

出て、快く作成を受けていただき、先生も非常に前向きであった。(事務局)

Q：4月以降、合同になったときに、教室をどのように利用されるのですか。(教育委員)

A：別々に分かれて利用するように準備されている。ただ人数がそれほど多くないため、一緒に行ってもいい行事等は一緒に行ったりとか、そのあたりは両園の先生方が教育内容に合わせて、より効果的な取り組みをされると考えている。(事務局)

Q：いきなり倍の人数になると、子供たちも戸惑うかもしれない。(教育委員)

A：戸惑うこともあると思うが、分かれてする場合もあれば一緒にするところもあり、園児の様子を見て実施されると考えている。最初はもっと分かれてする雰囲気があったが、今は行事を合わせる方向で話が進んでいる。(事務局)

■【いきいき社会創造課関連】

①小野市文化財保存活用地域計画策定事業

(進捗状況)

- ・先日の3月9日に教育委員も参加いただきましたが、地域計画記念講演が行われ、場所はコミセン大部で、奥村先生に特別講演をしていただいた。今回の記念公演をもちましてこの計画については、一旦終了となる。

②コミュニティセンター事業（地域づくり協議会、特色ある取り組み等）

(進捗状況)

- ・すべて完了。

(今後の予定)

- ・おおべ：4月に大部の逆さ桜があり、イベントを予定している。
- ・各地域とも令和6年度の地域づくり協議会の役員選出や事業計画が順調に進んでいる。

③いきいき社会創造課情報

1 事業報告

〔図書館〕

○リサイクルブックフェア

図書館で役割を終えた図書や保存期限を過ぎた雑誌、家庭で不要になった寄贈本などを利用者に無料で提供した。

期 間：2月1日（木）～2月15日（木）

〔好古館〕

○企画展「ザ・昭和の暮らし③ー子どもたちの世界ー」

期 間：12月16日(土)～5月26日(日)

内 容：今話題の昭和の暮らしのなかから、子どもたちの暮らしに焦点をあて、資料や写真で紹介した。

入 館 者：7,509人(2月29日現在)

○企画展「第13回ビッグひなまつり」

期 間：令和6年1月27日(土)～3月31日(日)

内 容：館蔵品をはじめ、市内に残る逸品のひな人形81組685体を一堂に展示した。

入 館 者：6,332人(2月29日現在)

〔コミセン〕

○シニアスマホ教室 (コミセンかわい)

日 時：2月21日(木) 13:00～15:30

場 所：コミセンかわい 会議室

内 容：LINEの操作方法 ほか

受講者数：10人

○きすみの祭写真展 (来住地区地域づくり協議会)

日 時：2月19日(月)～22日(木) 各日9:00～17:15

場 所：市庁舎1階 ウェルカムギャラリー

内 容：地域の主要事業である「きすみの祭」の写真を展示した。

○高齢者交流グラウンドゴルフ大会 (下東条地区地域づくり協議会)

日 時：2月14日(水) 8:00～12:00

場 所：こだまの森

内 容：1チーム5名編成によるグラウンドゴルフ大会(全16ホール)

出場数数：21チーム・105人

2 今後の予定

〔図書館〕

○自殺対策強化月間展示

自殺対策強化月間に合わせ、「心によりそう」をテーマに関連本を展示

期 間：2月28日(水)～3月31日(日)

〔好古館〕

○さくら茶会

日 時：4月7日（日）10時～14時
内 容：さくらを見ながら気軽に茶道を体験していただきます。
会 場：好古館東側庭園「柳風園」
定 員：先着150人
料 金：1席300円

〔コミセン〕

○シニアスマホ教室（コミセン下東条）

日 時：3月22日（金）13：30～15：30
場 所：コミセン下東条 集会室
定 員：18人
内 容：LINEの操作方法、キャッシュレス決済の活用

■【説明事項に対する教育委員会からの照会及び意見】

Q：奥村先生の講演会に参加させていただきましたが、会場が満員で、このように興味がある方が多いことは、素晴らしいと感じた。20席か30席は余るんじゃないかと思ったらもう満員で、また先生のお話も興味深い話をされ、非常に感激しました。こういう催しは、たまにあると、地域としても、自分の知らないことが、歴史が伺えて、非常に良かった。（教育委員）

A：当日申込ではなく、会場スペースが限られているため、事前申込の制度とし、100名定員とした。ただ、当日直接来られる方もあり、お断りしたり、受付の段階でも100名に達成したため、それ以降電話があった方には断った状況である。（事務局）

Q：出席者の年代はどうか。若い人もご年配の方もいらっしゃったのか。（教育長）

A：年配が多かった。（事務局）

Q：広報の他に、新聞とかでも情報を発信されたのですか。（教育委員）

A：新聞に掲載されたことと、広報と、あとはPRチラシをコミセンとかに設置し、周知した。（事務局）

- ・大学の先生が小野市の歴史を調べていただいて、またそれを発表する場があるということが非常に良いことだと改めて実感した。（教育委員）

Q：小野陣屋祭りお疲れさまでした。駐車場の件で先月お伺いしたと思いますが、駐車場は前の市役所のところの駐車場だけだとお聞きしましたが、JAの駐車場は、お店とか出される方の、出演される方用の駐車場だったのですね。（教育委員）

A：そのとおり、関係者の駐車場となる。あとは小学校の校庭等を開けていたが、満車の状態。（事務局）

Q：大名行列について、何年か前は非常にたくさんの行列がありましたが、今回はコンパクトで、人数もコンパクトだった。行列への参加は募集か何かルールで決まってるんですね。（教育委員）

A：どのように決めたかは把握していない。後ほど確認する。（事務局）公募は行わず、地域づくり協議会から各団体に依頼している。今回は、小野工業高校、合気道、協議会役員などが参加した。

Q：来年は第20回を迎えますが、今年の反省点とかありましたか。（教育委員）

A：まだ詳細な報告を受けていないが、改善点があれば活かしていきたい。（事務局）

- ・本当に地域の方を含め大勢の方が長い期間にわたって、陣屋祭りに関わっていただいた。今後も地域づくりのため、一大イベントを継続していきたい。（教育長）

Q：図書館の自殺対策強化期間、これはどのような取り組みですか。（教育委員）

A：カウンターの前に専用のコーナーを設け、本を展示している。（事務局）

Q：デリケートな内容であるため、目立つ場所に設置するなど、あえてしなくてもいいのかなと少し感じますが。（教育委員）

A：自殺対策については、県が主体でPRも継続的に行っているため、今回のような啓発事業を企画している。専用コーナーを見て、少しでも本に触れていただいて、そういう自殺対策の専用窓口があるということを知ってもらったらいいいと考えている。

Q：美術展について、写真を撮ると実際の色と違う色になる。照明のことになりますが、水銀灯が原因のようで、何か対応ができればいいのですが。（教育委員）

A：来年度、予算が確保でき、市の美術展についてはエクラで開催するため、改善される。来年度は芸能フェスティバルと同じ日に同時開催を考えている。（事務局）

■【スポーツ振興課関連】

①学校保健体育事業の推進

（進捗状況）

- ・ひまわりカードについて、先月報告させていただいたとおりで、今後も統計を取り分析を行い、達成率が向上するように啓発していきたい。

②第10回小野ハーフマラソン2023

（進捗状況）

- ・3月5日に第3回実行委員会を開催した。課題はJRからの送迎であり、

駐車場の関連とか送迎バスの関係を改善していく。一方で、ランネット等では、「沿道の応援が良かった」という好評の意見があるため、課題の部分を次年度に向けて、検証していく。

③スポーツ振興課情報

1 学校保健体育

○新型コロナウイルス感染症、インフルエンザの流行に伴う臨時休業状況

- ・ 1・2月の学級閉鎖・学校閉鎖数
- ・ 学級閉鎖 1月：小学校8学級 中学校3学級
2月：小学校9学級 中学校0学級

2 社会体育

○第12回小野アルプス縦走ハイキング

日 時：令和6年3月16日（土）9：30受付開始 10：00開会
場 所：スタート（神戸電鉄・JR加古川線栗生駅）
ゴール（白雲谷温泉ゆぴか）

募 集：令和6年1月15日（月）～2月14日（水）

参 加 者：266名

参 加 費：無料

（白雲谷温泉ゆぴか入浴半額券を参加者全員にプレゼント）

駐 車 場：加古川上流浄化センター（150台）

3 今後の予定

○小野市スポーツ賞表彰式並びに講演会

日 時：令和6年3月23日（土）表彰式14：00～14：50
講演会15：00～16：00

場 所：うるおい交流館エクラ エクラホール

内 容：小野市スポーツ賞表彰・小野市スポーツ協会賞表彰
赤星憲広氏講演会

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：アルプス縦走ハイキングについて、大阪からの参加も多いと聞きますが、PRはどのようにされているのですか。（教育委員）

A：ホームページでの周知に加え、神鉄ハイキングと連携しており、神戸電鉄のつり革とかでもPRしている。神鉄ハイキングは毎月開催されており、愛好者の方が楽しみにされている。（事務局）

A：ウォーキングの雑誌とかにも結構情報が掲載されている。愛好者の方は、これらの情報をチェックされている。（事務局）

- ・アップダウンがきつく、思った以上にしんどかったという意見があり、16人ほどのリタイアがあったようだ。(教育長)
- ・関門をアザメ峠、前山、ゆびか(終点)に設けている。給水場を岩倉に設置し、看護師を乗せた救護車で巡回し、AEDも配備するなど安全対策を徹底している。

Q : 300 人が一斉に山に登るというイメージが湧かないが、ストックとか持って登ってもいいのですか。また、人数が多いと危なくないですか。(教育委員)

A : それは大丈夫です。皆さん慣れておられ、歩いている間に、栗生から鴨池ぐらゐまで間隔があきますので。また、山に行けば行くほど、展望台からの眺望を楽しむ人や、弁当を食べる人などに分かれ、密集して危ないということはありません。

Q : 300 名の方に「今から出発します」とアナウンスされて、一斉にスタートされるのですか。(教育委員)

A : そうです。開会式を行い、注意事項を周知のうえ、管理のためにゼッケンを配布し、途中でリタイアする場合は返却するよう説明している。ゴールしたらゼッケンを返してもらい、参加賞をお配りして、終了となる。(事務局)

- ・感染症対策について、例えば手足口病や結膜炎、あるいは溶連菌が流行ったときに、学校の中だけで情報を留めず、流行が想定される場合は、スポーツ振興課に連絡するようなシステムを作ってはどうかと考えている。養護教諭に連絡を入れてもらう、もしくは担任に連絡を入れてもらう。情報共有すれば、例えば小野小学校で流行し始めたら、必ず小野中も流行するのではないかということが予想されますので、そうやって感染症に対する防止・予防ができればと考える。今後、こういった感染症に関する情報管理も進めていきたい。(教育長)

Q : 長期休み中に感染した場合は学校に連絡はしているのですか。(教育委員)

A : コロナの時は全部学校へ連絡が入っていましたが、分類が変更になってからは通常通りの扱いとなる。(事務局)

4 議案

- ・ 議案第2号 小野市教育委員会事務局の内部組織等に関する規則及び小野市教育委員会所管の施設等防火管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について(学校教育課)

適応教室の運営方針の変更による名称変更に伴い、所要の改正を行う必要が生じたため、小野市教育委員会事務局の内部組織等に関する規則及び小野市教育委員会所管の施設等防火管理に関する規則の一部を改正する規則を別紙のように定めたので、承認を求める。

・議案第3号 あお陶遊館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について（いきいき社会創造課）

「小野市使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例」が令和6年4月1日に施行されることに伴い、あお陶遊館の各種陶芸コース料金について必要な見直しを行うため、あお陶遊館管理運営規則の一部を改正する規則を別紙のように定めたので、承認を求める

・議案第4号 小野市学校医、学校薬剤師の委嘱について（スポーツ振興課）

辞任に伴い欠員が出る小野市学校医、学校薬剤師について、後任を新たに委嘱したいため、別紙のとおり承認を求める。

・議案第5号 小野市スポーツ推進委員の委嘱について（スポーツ振興課）

小野市スポーツ推進委員の任期満了に伴い、小野市スポーツ推進委員に関する規則第2条により新たに委員を委嘱するため、別紙のとおり承認を求める。

■【**教育委員からの照会及び意見**】

Q：アルテの料金について、一番最後の「市民等」の説明の文章を見ると、最終的に電車で来た人は、全員が「市民等」に当てはまるように受け取れますが、その解釈でいいですか。（教育委員）

A：はい、乗車証明書があれば、この料金で行けます。（事務局）

A：神戸電鉄とJRの利用促進の目的があり、電車に乗ってきてもらったら市民と同じ扱いをしますという主旨である。（事務局）

Q：乗車証明書はどこでもらえるのですか。（教育委員）

A：車掌や運転手に依頼し、出してもらう形となる。以前は切符でも対応していたが、乗車証明書の提出に統一しようと考えている。（事務局）

（議案第2号から第5号について、承認を得る。）

5 協 議 事 項

☆今月の議論のテーマ：令和5年度事業評価について

■【**学校教育課**】

夢と希望の教育の推進

今年度は脳科学について見直し、若手教員が増えてきたことから原点回帰を進めることが脳科学の主なスタンスだった。川島隆太講演会が20周年を迎え、記念DVDを作成し、上映した。また、教職員向け研修を実施し、脳科学理論をもとにした教育の原点を再度見直す機会を持って進めることができた。おの検定について

は家庭学習の確立を見直すことを重視した。今後は、スマートフォン等とのかかわり方、読書活動の充実について、重点的に取り組む。

GIGAスクールプロジェクトの推進

3年目の研究推進により、児童生徒が授業で端末をあたり前に活用でき、情報活用能力を高める実践が積み上げられている。収集した授業実践提案シートをもとに、「脳を働かせるしかけ」を意識し、思考力を高める実践研究を一層進めていく。

情報共有システムの活用

校務支援システムの構築から7年目となり、情報共有シートの活用が安定してきている。増加傾向にある不登校支援をはじめ、児童生徒の心身の状況を十分に把握し、事前対応、早期発見、早期対応ができるようにし、児童生徒の学びを支援する。また、児童虐待等の家庭の状況の変化、個別の支援が必要な児童への対応を一層丁寧に行う。「子どもサポートセンター」との情報共有を進め、さらなる連携を進める。

■【教育委員からの照会及び意見】

Q：夢と希望の教育の推進のところで、16ヶ年教育、就学前子育て教室のところで、何か一般的に見るとやはり行政が関わっていることに着目しなければいけないのかなと思う。何が言いたいかというと、保育園の方にも行っている、保育園やこども園の方ともちゃんと連携が取れているので、その就学前の子育て教室も保育園やこども園に行ってますよね？だからその辺のところは、入れる必要がないのかなという主旨です。就学前の子育て教室の中にも全部含まれているから、それでいいのか、きっちりと明確化して書いた方がいいのか、その方が幼稚園だけかなというふうに捉えがちになってしまうので、保育所のほうも連携が取れているという点も入れた方がいいのかなと思いますが、立場的にどうでしょうか。（教育委員）

A：こども園とか保育所は、子育て支援課の管轄ではありますが、通園（所）する子供たち就学前の子供たちというのは、幼稚園にしろ保育所にしろ、我々は別に区別して見てるわけではないので、当然どの子にも同じアプローチをとということで、保育所やこども園にも出向いています。そのため、確かに連携をしながら進めておりますので、記述があってもいいと考える。（事務局）

Q：川島隆太教授の講演会で記念DVDを作成したとありますが、作成して、それをどう使用されたのか。職員向けに研修を実施したのか。どのように活用されたのかを記載してはどうですか。（教育委員）

A：作成して、講演会の開始前に放映した。意図は、若い先生方に対して、「脳科学理論」に基づく教育がどれぐらい年数が経ち、大人になった時にその効果が

表れているというところを知って欲しかったので、あのDVDを作成した。単発的に実施しているのではなく、以前から継続的に行っており、「その成果はもう既に大人に近づいてる子供たちに表れてるよ」というところを知ってもらいたくて作った。子供たちに向けても同じ思いである。今後は、例えば初任者研修とか、「夢と希望の教育」の研修会に来られた他市の先生方や若い先生方に対する研修に活用したい。(事務局)

■【教育総務課】

学校施設長寿命化対策事業

旭丘中学校長寿命化事業に着手し、本年度は仮設校舎建設工事及び校舎改修工事の1期として主に北校舎における外壁改修、サッシ取付、配管配線、電気設備等の工事を実施した。また、体育館については、改築に向けて「耐力度調査」を実施した。今後、令和6年度に実施設計、令和7年度に工事に着手する。引き続き安全施工を徹底し、適正な施工に努めていく。

学校施設整備事業

空調設備について、計画的な更新に向け、河合小学校及び市場小学校の実施設計に着手し、完成させた。また、学校施設のバリアフリー化を推進するため、小野小学校へのエレベーター設置工事の設計を完成させ、工事に着手した。

その他、小野中学校柔道場床改修工事、市場小学校受水槽及び消火水槽更新工事、小野東小学校の運動場法面防草シート敷設工事、中番小学校の校舎鳥よけ設置工事、小野中学校・小野特別支援学校ポンプ更新工事、小野小学校プールろ過機更新工事等、学校環境改善のための整備を実施した。引き続き、園児・児童・生徒が安全安心に学校・園生活が送れるよう、迅速・適切に施設の修繕を進めていく。

新幼稚園整備事業

わか松幼稚園と小野東幼稚園を統合再編した新たな幼稚園の設立に向け、園名及び園章を決定させ、市民へ周知するなど適正に事業を進捗させている。設計については、直近の入園者数及び出生数を踏まえ、建物規模を縮小したが、新たに園庭の芝生化を導入するなど屋外の教育環境整備を計画し、魅力あふれる幼稚園の整備に取り組んでいる。令和7年度までの長期にわたる事業となるが、事業期間中における園児、教職員等へ及ぶ影響の軽減を図り、事業の円滑な実施に努める。

■【教育委員会からの照会及び意見】

Q: 課題のところの引き続きのところ、安心安全な学校の生活とか子供たちとか教職員の協力のことあるんですけど、これはもう幼稚園もおの保育所にお世話になるし、幼稚園の方だったら小野小学校にもお世話になるから、地域の連携というか、地域の方々へのちょっと配慮した言葉が、一言あればいいかなと

思うんですけども。その地域の方々の協力あつての工事が進められると思いますので。地域の協力を得て、ぐらいい。(教育委員)

A：文言を追加します。(事務局)

Q：2階建てが平屋になるという経過について、改めて教えて欲しい。(教育委員)

A：令和6年度の幼稚園の募集状況が非常に芳しくない結果になった。当初はわか松5名、小野東10名、合計15名だった。1クラスにも満たない人数しか集まっておらず、新幼稚園が過大設計ではないかという指摘を受けて、急遽庁内で相談をしながら、再度適正規模について見直しを行った。その結果、今までの計画がちょっと過大ではないかなという結論になり、2階建てから平屋建てに設計変更することになった。一方で、子供が少ない状況の中で今後どうやって魅力ある幼稚園運営を行うかを議論し、園庭に芝生を植えて裸足で歩けたり、屋外部分に築山を作ったり、泥んこ遊びができたり、そういうような魅力あるコンパクトな幼稚園にしようということで進めている。(事務局)

A：最終的に少人数、もしくは複数指導を優先させた結果である。クラス数にこだわり2クラス運営と言っても、10人と5人とで分ける必要も無く、であれば15人で1人の先生よりも、15人に対し先生2人体制の方が特別な支援を必要とする園児とか、あるいは外国籍の子供に手厚く支援ができるのではないかな。実際10人で1つの教室というよりは、衝立を効果的に利用するなどを優先させた。ご指摘のように2階建てというのを1階建てにし、丁寧な指導をする方向で考えている。(教育長)

Q：どこまでこだわって専門性をもつかというところも本当に課題になってくると考える。(教育委員)

A：事務局から意見があつたように、その芝生であつたりとか草履であつたりとか、あるいはそのいろんな遊びができる築山を、創造性の高い遊びができる築山を考えている。(教育長)

Q：教育長はどんな幼稚園にしたいと考えていますか。(教育委員)

A：小野市では、川島先生の脳科学を基盤にして16か年教育を推進している。その16か年教育というものは、子供がお腹の中に宿ったときから「保護者も一緒に勉強していきましょうね」という教育である。子どもが生まれてその次の段階の幼児教育に入るわけですが、我々は小野市の幼児教育の基幹を呈示する必要がある。その部分がないということは、かたや川島先生の脳科学を進めながら、一方では幼児教育は何もしていない状況となる。「幼児教育が大事ですよ」と保護者や市民に伝えている。「スマホを見ては駄目だとか、あるいは読み聞かせしようね」とか伝えています。じゃあそのことを実践するところはどこなのかとなる。やはり幼児教育の基幹となるべき幼稚園を我々は運営すべきと考える。三つ子の魂百までとあるとおり、幼児教育は非常に大事であり、幼

児教育の基幹が幼稚園だと考えている。川島隆太の脳科学理論に基づく幼児教育を実践したい。幼稚園の先生方あるいは教育委員の皆さんの意見を聞きながら、より良い幼児教育を構築したいと考えているので、よろしくお願いします。（教育長）

・保育園へ行ってもここの保育園の特色は何か思い出せない状況。近いからとか近所の子もいってるからという理由で選んだなっていう記憶しかないので、幼稚園の特色が本当に大事である。（教育委員）

・あと幼稚園の中で親子の「愛着形成」ができるような取り組みをたくさんしていく。例えばフラワーアレンジメントの教室を幼稚園でやって、子供も一緒に参加するみたいなのをとにかく数多くやる。野外活動も、他の園でやってますが、専門家を呼んできて、ひまわりの丘公園まで長距離歩かせるとか、そういう専門家とタイアップしながら、他にはできないことをとにかくやる。それが教育委員会とタイアップしてるよさなので、ぜひ進めていきたい。（事務局）

・私は、小学校1年から6年までの中で、やっぱり小学校1年生の先生に最も優れた先生を置くべきと、昔から思っていたのですが、そのためのアシストが幼稚園であれば、最高だと考える。そういう意味で一番大事なのは何だったんだろうなと思うとやっぱり小学校一年生の、きちっと机に座って勉強が聞けるとか、意外と基本的なことが幼稚園だとできていたと思う。何か一味違うものを、特色を出すという方針は素晴らしいと思う。（教育委員）

・今新しい幼稚園のスタートラインですので、これからいろんな議論を行い、柔軟に考え、魅力ある幼稚園に向けて、議論を重ねましょう。（教育長）

■【いきいき社会創造課】

小野市文化財保存活用地域計画作成事業

令和5年度は、有識者や市内関係団体の代表、庁内の関係部署からなる協議会を開催し、地域計画素案全体の検討を行った。パブリックコメントの実施、文化庁の現地視察が行われ、12月に文化庁の認定を得た。本計画を作成したことにより、小野市の文化財や歴史文化の特徴が明らかとなり、地域住民や関係団体との協働により、文化財の保存と活用を具体的に進めることができる。今後は地域計画に基づき、市民への周知を図るとともに、地域計画の基本理念である「文化財の保存と活用を通じて人々の幸福を追求する」の実現に努める。

コミュニティ活動推進事業

コロナ禍において、中止または縮小となっていた各事業も、令和5年度ではすべてコロナ前と同様の規模及び内容で開催することができ、市内全域において、地域づくり活動を通じた住民相互の交流や賑わいが戻った。しかし、コロナ禍を経て地

域づくり事業に対する住民意識が変化し、多様化してきていることから、事業の実施継続が困難になってきている。また、活動の拠点となっているコミセン施設について、老朽化が進んでいるため、計画的な営繕計画をつくり、適切な施設整備等の更新に努める。

■【教育委員からの照会及び意見】

Q：内容と少し違う質問かもしれないが、コミュニティ活動推進事業の中で、小野地区だけが600万円という金額で他の地区の倍ですね。それはやっぱり先ほどの陣屋まつりがある関係ですか。（教育委員）

A：人口規模によるものである。小野地区は、小野小地区と小野東小地区が一緒になっているため、そのぐらいの額がないと事業ができない。（事務局）

Q：事業の内容的には、コミセン単位でほぼ同じ取組をしている認識でいいですか。（教育委員）

A：そのとおり。（事務局）

■【スポーツ振興課】

「ひまわりカード」活用による朝食摂取調査

「ひまわりカード」を用いたバランスの良い朝食摂取状況調査は、小野市学校食育推進委員会として、平成21年度から実施している。第1回の調査では、いずれも前年数値を下回ったが、第2回調査ではひまわりカードと啓発チラシを刷新した結果、改善傾向が見られた。「5日間連続朝食摂取」については、第2回の全体平均が94.5%であり、かなり浸透しているが、「バランスの良い朝食摂取」となると、全体平均が60.4%にとどまっている。特に中学生の摂取率が56.9%と低く、継続課題となっている。また、第2回調査で初めて5日間睡眠確保調査を実施したが、想定より低い結果となった。今後は、脳科学に基づく食育効果をさらに保護者にPRし、児童生徒自らが考え行動できるように、さらなる改善に取り組む。

小野ハーフマラソン開催事業

第10回記念大会として、オールジェンダー更衣室や人気ブランドの商品を参加賞にするなど新たな企画に取り組んだ。また、雑踏対策を行い、ランナー、ボランティア、市民、スタッフが安心して参加できる大会運営を行った。大会終了後のボランティアスタッフや参加者の声を、可能な限り反映させるとともに、さらに安全で魅力的な大会とするために、新たな企画・立案に取り組む。

ハートフルウォーキング事業

地域活性化につながる事業展開を行うことを目的に、令和5年度は10回イベントを実施した。神鉄ハイキングとの連携、市HP上でのネット申込も導入し、各

ウォーキングイベントのコースや特色、魅力等を紹介・情報発信した。今後は、開催を終えての改善点を踏まえ、ウォーキング事業を委託している「歩人会」が主導の開催を目指す。また、地域づくり協議会、神鉄観光、観光協会との連携を強化し、市民参画を得ながら、地域の魅力を再発信するとともに、生涯スポーツを推進し、市民の健康づくりを堅実に進める。

■【教育委員からの照会及び意見】

- ・ハーフマラソンについて、2名の救急搬送事案が発生したが、消防やメディカルランナーが連携し、迅速に対応したということで、安心して走れる環境づくりができたことは非常に評価できる。(教育長)

Q：ウォーキング事業は年に10回で、歩人会が主催しているのがほとんどですか。(教育委員)

A：はい。ほとんど神鉄ハイキングと連携しています。(事務局)

Q：その方たちにもっと活動をお願いしていきたいという主旨ですか。(教育委員)

A：(ウォーキング事業を委託しているので) そうです。(事務局)

Q：健康・予防的なワードを入れてはどうか。(教育委員)

A：予防の観点がなかったので、検討する。(事務局)

- ・今後取り組んでいくのは、やはり「食事と睡眠」というところをPRしていけばいいのではないか。日本人の睡眠時間が1時間程外国より短いというデータがある。これから取り組むべき課題と考える。(教育長)

☆今月の議論のテーマ：新幼稚園の園章の選定について（教育総務課）

☆幼稚園の園章の選定

- ・おの幼稚園の園章デザイン90点について、保護者代表や幼稚園職員等で構成する開園準備検討会のメンバーによる採点を行い、上位10点を選出した。
- ・2月29日に開催した第1回開園準備検討会において、決選投票を行い、上位5点を選出している。
- ・おの幼稚園園章選定要領に基づき、本日の定例会の意見を参考とし、小野市教育委員会で「最優秀賞1点、優秀賞を数点」を決定したい。

■【教育委員からの照会及び意見】

- ・やはり1位の作品が一番優れていると思う。理由は、ひまわりの強調。他のデザインもありますが、何かわざと二つの合併を意識した図案というのは、ここ数年はいいかもしれませんが、永遠のテーマではないんじゃないか。そうするとやはり第1位のものが一番そういう意味ではふさわしいと思う。(教育委員)

- ・これ材質ってどんな方法というかその刺繍なのか、ワッペンかでも、だいぶイメージ違いますね。(教育委員)
- ・こんなに複雑なデザインに対応できるのか。(教育委員)
- ・今は技術が発達しているので、細かいところまで表現が出来る。(教育長)
- ・一番下のデザインは上部のトゲトゲした部分が気になる。全体的にはかわいいんですけどね。(教育委員)
- ・何のイメージかわかりにくい。(教育委員)
- ・真ん中のデザイン、字がすごく小さいのが気になる。デザインは洗練された印象を受ける。(教育委員)
- ・第1位の作品がバランスが良く、デザインの意図がすごく良い。(教育委員)
- ・幼稚園の「幼」の字は柔らかいほうがいい。(教育委員)
- ・上部の「ONO」の表記は、ひらがなにするかローマ字にするか。(教育委員)
- ・教育委員会事務局職員の投票結果でも第1位のデザインがいいという結果であった。「幼」の書体についてはもう少し柔らかい表現ができないか、応募者の方と調整します。

(第1位のデザインを最優秀作品とすることで承認を得る。)

6 次回定例教育委員会予定

令和6年4月5日(金) 午後1時30分 4階会議室4-1

7 閉会あいさつ 教育長